

各 位

会社名 株式会社 テレビ東京ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 吉次 弘志
 (コード番号: 9413 東証プライム)
 問合せ先責任者 経営企画局長 大久保 直和
 (Tel. 03-3587-3061)
<https://www.txhd.co.jp>

2026年3月期 通期業績予想の修正及び配当予想の修正（増配） に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年7月31日に公表しました2026年3月期 通期業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

1. 2026年3月期 通期業績予想の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 159,000	百万円 9,000	百万円 9,400	百万円 6,800	円 256.05
今回予想(B)	164,000	11,000	11,400	7,700	289.28
増減額(B)-(A)	5,000	2,000	2,000	900	-
増減率(%)	3.1%	22.2%	21.3%	13.2%	-
(参考)前期実績 (2025年3月期)	155,837	7,789	8,255	6,034	224.33

2. 業績予想修正の理由

2026年3月期第2四半期（中間期）は連結売上高が前年同期比8.4%増の799億7,500万円、営業利益が同252.4%増の70億6,000万円といずれも過去最高となりました。第3四半期以降の各事業の見通しを精査した結果、2025年7月31日に公表した通期業績予想を修正し、売上高を164,000億円（前期比5.2%増）、営業利益を110億円（同41.2%増）に引き上げました。

企業によるCM出稿は引き続き堅調で、子会社の株式会社テレビ東京の放送事業はスポットCM収入が好調に推移しております。またアニメ部門で、海外における「NARUTO」「BORUTO」のスマートフォン向けアプリゲームの権利収入が伸びているほか、配信ビジネス部門も広告付き無料動画配信の広告収入や国内配信権販売が好調で、当初想定を上回る収益を上げております。広告市況には不透明感も残りますが、第3四半期以降もアニメ、配信、経済報道などの各分野を着実に伸ばしてまいります。

セグメント別の業績予想数値は本日公表の「2026年3月期 第2四半期決算補足資料」に記載のとおりです。

3. 配当予想の修正

(1) 配当の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想(A) (2025年7月31日予想)	15円	75円	90円
今回修正予想(B)	—	85円	100円
当期実績	15円	—	—
(参考)前期実績 (2025年3月期)	15円	75円	90円

(2) 配当予想修正の理由

当社は、安定的な配当の継続を重視しつつ、業績に応じた利益還元にも努めることを配当の基本方針としております。具体的には、1株当たり20円を下限とした安定配当に加えて、業績に応じた配当として、連結ベースで配当性向30%を目指し、中長期的に35%を安定的に達成することを目指しています。

この配当方針のもと、2026年3月期の期末配当金は1株当たり75円を予定しておりましたが、本日公表の2026年3月期通期業績予想（連結）で営業利益を110億円、当期純利益を77億円と過去最高額に引き上げたことを踏まえ、1株当たりの期末配当金を10円増額し85円といたします。この結果、年間配当金は1株当たり100円となり、連結配当性向は34.6%となります。

以上

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、経済活動の動向等により、大きく異なる可能性があります。